

記入日 2026 年 2 月 6 日

一般社団法人日本薬学生連盟 2026 年度補欠選挙立候補申請書

立候補者氏名	山田菜央
立候補する役職	薬学総合委員長
大学/学部/学科	金城学院大学薬学部薬学科
学年	2 年
所属	薬学総合委員会
日本薬学生連盟 での活動経歴	眠れない夜とくすりの話企画長
立候補動機	<p>薬学総合委員会に所属し、企画の立案や運営をしていく中で仲間と協力して物事を進めることの大切さや、自分の意見を持ち発言することの重要性を学びました。この経験を通して協調性をさらに伸ばすと共に、組織をまとめる立場として必要とされるリーダーシップや広い視野を身につけたいと考え立候補いたしました。</p> <p>また、前任者の方からの推薦もいただき、期待に応えられるよう委員一人ひとりの意見を大切にしていきながら全員が楽しく力を発揮できる委員会運営に貢献していきたいと考えます。</p>
問題点と改善案	<p>・運営が不安定 前任者の委員長の方の目標である「基盤をつくること」は既に達成していると感じました。しかし、運営が少数人で進んでいることや、委員長に仕事が偏っていると考え、一人ひとりが委員会の活動を行えるよう「委員会の質向上」を目標に活動いたします。委員会内全体で大きな企画を行う際には司会補助や記録など小さい役割を設定し、運営に関わる経験を全員が積める環境をつくり、今いる人材が積極的に活動できるよう努めてまいります。</p> <p>・委員会内のコミュニケーション不足 委員同士が業務上のやり取りに留まり、お互いの考え方や得意分野を十分に知らず、気軽に相談・意見交換がしづらいことが問題だと考えます。改善するためには、強みや個性を共有する機会を設け、委員会内全員が互いを知っている状況を作りたいです。これにより、誰に相談すればいいかが明確になり、委員長や企画長など仕事が偏りやすい状況も改善できると考えます。</p>
活動計画	<p>4 月 新規スタッフ募集 スタッフへのアンケート実施</p> <p>5-6 月 アンケートを基にした企画の立案、準備 スタッフ交流会の開催 内部企画の開催、振り返り</p> <p>8-9 月 講師を招き外部企画の開催、振り返り 新しい企画の立案</p> <p>10-11 月 内部企画の開催、振り返り 糖尿病啓発イベントの開催、振り返り</p> <p>12 月 外部企画の開催、振り返り</p> <p>2-3 月 年会準備 引き継ぎ</p>
所信	<p>私は薬学総合委員会に所属してから間もなく、現在所属している委員会も本委員会のみではありますが、だからこそその委員会の活動に本気で向き合い、全力で取り組みたいと考えています。</p> <p>これまで薬学総合委員会の活動を通して、初めて企画運営に参加した際、先輩方の手厚いアシストがあってこそ、企画を形にすることができました。その中で、企画が円滑に進む裏には、支える立場の存在が不可欠であることを強く実感しました。今後は、これまで支えていただいた経験を活かし、先輩方のようにスタッフをアシストし、安心して活動に取り組める環境を作りたいと考えています。</p> <p>そして、委員長として最も大切にしたいのは、スタッフ一人ひとりと信頼関係です。この委員会に覚悟を持って専念する立場であるからこそ、委員会全体の状況に常に目を向け、私の長所である明るく人の話に耳を傾ける性格を活かして、積極的にコミュニケーションを取り、意見を出しやすい雰囲気づくりに努めてまいります。</p>



一般社団法人日本薬学生連盟(APS-Japan)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 3 丁目 39-12 ウェストビル 1 階

Email: apsjapan@apsjapan.org HP: <https://apsjapan.org>
